

平成24年度 京都市予算案 事業概要

文化市民局

事務事業名	京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり 「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」		
予 算 額	210,100千円	新規・継続の別	新規
		政策的新規充実予算枠・局配分枠等の別	政策的新規充実予算枠
担 当 課	市民生活部区政推進課(222-3048)		

〔事業実施に至る経過・背景など〕

本市では、これまでから地方分権・地域主権の実現のため、市民に最も近い区役所・支所の役割が大変重要であると考え、区民のまちづくりに向けた自発的な取組や思いを、区役所・支所がしっかりと受け止め、スピーディーに具体化していくための自治体内分権の取組を積極的に進めるとともに、平成23年1月には、幅広い区民参加のもとで、区民の知恵を結集した「第2期各区基本計画」を策定した。

〔事業概要〕

地域課題の解決や「自分たちのまちは、自分たちでつくっていく」という地域のまちづくりを、区長・担当区長を先頭に、区役所が柔軟かつスピーディーにしっかりと支えていく協働の仕組みづくりとして、地域主権時代にふさわしい、「区民の提案(※1)」と「共に汗する共汗型(※2)」のまちづくりを支援する新たな予算システム「京都ならではの地域力を活かした協働型まちづくり「区民提案・共汗型まちづくり支援事業予算」」を創設する。

また、幅広い区民の意見の聴取や区民ぐるみの課題の共有・実践を図る区民組織として、自治会組織、学識経験者、事業者、NPO法人等の参加の下、各区の独自性を生かした区民まちづくり会議を設置し、各区基本計画の実現や地域課題の解決に取り組む。

※1 区民提案型支援事業 55,708千円

区基本計画に掲げる区のビジョンの実現に向けて区民が自発的、自主的に企画、運営する事業を募集し、区民まちづくり会議等の選考により採択し、経費の一部を補助する「区民提案型支援事業」を各区において創設する。

※2 共汗型事業 154,392千円

区基本計画の実現や地域課題の解決に向けて、幅広い区民が参画する区民まちづくり会議における議論等を踏まえ、区民と各区役所が共汗して取り組む区民ぐるみの事業を「共汗型事業」として実施する。なお、これまで地域住民と協働して取り組んできた区民ふれあいまつり等のふれあい事業についても本事業として実施する。

○各区・支所配分額(単位:千円)

	配分額		配分額
北区	16,470	下京区	13,560
上京区	14,010	南区	14,760
左京区	21,160	右京区	25,500
中京区	15,260	西京区	22,360
東山区	12,140	伏見区	37,800
山科区	17,080	合計	210,100